



特集

ケアリングコミュニティと 地域リハビリテーション

ケアリングコミュニティ（caring community）とは、「共に生き、相互に支え合うことができる地域」のことを言います。日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会は「当事者が主体性をもつ」「皆が同じテーブルに着く」「双方向に学び合う」を基本理念として、医療介護・福祉など支援者だけでなく当事者やその家族が運営にかかわって活動しています。主体性を育むには戦略と根気、地域の協力が必要です。本特集では本学会の活動を通して「共に生き、相互に支え合う地域」具現化の実践と可能性を紹介いたします。

企画 ● 「地域リハビリテーション」編集室